



# 大樹

令和6年5月31日  
流山市立八木南小学校



ほぼ毎日更新

## 更なる成長を願って

紫陽花の花が色づき始めました。様々な活動が始まり、子供たちも職員も頑張っています。先月は、今年度最初の学習参観・懇談会にたくさんの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。

5月15日には、市内陸上大会が行われました。自己ベストに向けて一生懸命に取り組む選手たちに心を動かされました。そして、一緒に練習を頑張った仲間や学校で勉強していた仲間たちが、当日の結果速報を放送で聞いたときに歓声をあげて健闘を讃えていたことを聞き、微笑ましく思いました。違う場所でも八木南小の仲間を思い合えることが嬉しいです。

2年生は公園探検に行きました。とても暑い日でしたが、ワクワクしながら出かけていき、元気に戻ってきました。公園の様子を見に行くと、丁度学校への帰路につくところでした。「四葉のクローバーを見つけたよ!」とか「友達とシーソーにうまく乗れた!」「まだ遊びたい」と思い思いに話していました。適宜水分補給をしながら、しっかり並んで帰ってくることができ、2年生の思い出が一つ増えました。

5年生は林間学校。「一致団結 協力しきずなを深め学びのある林間学校にしよう」という目標のもと、宿泊での学習を行いました。雨が心配されましたが、予定していた活動を行うことができました。焼き板作りや野外炊飯等、初めてのことが多かったと思いますが、1日目より2日目と少しずつ仲間同士声を掛け合う姿が見られ、「自分たちはもっとできる」と気づきのあった貴重な2日間となりました。

活動が始まると楽しいことばかりではないかもしれませんが、日々の取り組みを積み重ねて、仲間づくりや新たな友達の良さの発見、自分の成長の発見につなげ、グループや学級、学年の絆が深まり、団結力が高まってほしいと願っています。始業式や入学式で伝えた「仲間を大切にすること」「失敗を恐れずチャレンジすること」の契機にしてほしいと思います。本校図書館のお勧めの本のコーナーに「教室はまちがうところだ」(蒔田晋治 作 長谷川知子 絵)の絵本が紹介されていました。懐かしく少しの間手に取ってみました。絵も楽しいですし、子供たちが読んでも、保護者の方が読み聞かせていただいても素敵だと思います。

本校150周年に伴い、児童会や6年生がどんなことをやりたいか、どんなことができるか、考えたり調べたり情報交換をしたりしています。楽しみです。



流山市立八木南小学校 校長 山本 亜由美

